

本民族の一部なるかも圖り難く、恐らくは現代アイヌと同視すべきにあらずとの見解に至つては、史學の教ふる所と全然相容れざるものであることを、こゝに明言するを憚らないのである。

參照 河内國府遺蹟最古の住民に就て(歴史地理三二の四)

## 紹介

### ● 圖 書

● 朝鮮佛教通史

李 龍 和 著

佛教の朝鮮に傳來してより人心これに浸潤し、高麗に至つて政教一致隆盛の極に達せしと共に漸く衰兆を呈せしが、朝鮮に入りて遂に反動的恐慌を來し、其宗派は禪教二宗に限られ、寺刹は破壊せられ、僧侶は殫斥を受けたり。されど積年の信仰もさより一朝にして拂拭し得べくもあらず。加ふるに名僧知識の此間に輩出して顛瀾を支ふるものありしかば、數千年の古刹儼として各地に存し、佛像經論等世界に誇るべき遺物を今に傳ふるもあり。只從來朝鮮佛教の沿革を徵すべき史籍の極めて希れなるは一大缺典と

謂はざるべからず。然るに余今夏京城にありて始めて李龍和氏に朝鮮佛教通史の新著あるを知り、歸來著者より一書を寄せて批評を求めらるゝに遭ひ欣慰に堪へず、著者に從へばこれ其過去十有五年潛心研鑽の餘に成れるものなりと、本書の學海に寄與することの多きし知るべきなり。

本書は上、中、下の三編二冊より成り、上編は佛化時處と題して三國時代より總督府時代(大正五年)に至る迄の歴史を編年體に叙述し、これに附するに三十本寺と其末寺とを以てせるもの(菊版、四號活字、六七四頁)中編は三寶源流と題し、項を分つて佛教の起源より其支那傳來以後の重なる史實を略叙し、次に佛教の各流派につきて一々其開立傳統盛衰を簡述し、特に臨濟禪の源流より朝鮮に於ける其嫡派を詳説して近世の兩大立者たる清虛淨休に攔筆せるもの(三七七頁)これを第一冊となし、下編は二百品題と題し出西域二千年歴史以下の八字二百餘題下に直接間接佛教に係ある各種の事項を隨筆體に列叙し、終りに宗教小説二編を附載せるもの(一二四八頁)これを第二冊となす。全編漢文を用ゐ、問々諺文を交へしところあり、且つ考據するところは、朝鮮支那及び我國の諸書に及び、備考參考の下に語錄行狀碑銘塔銘等を收め、其中には又坊間容易に得難きものあり、而して所説多少の議すべきものあるも、概ね穩健にして創見に乏しからず、各編首に

細目と稱して人名其他の件名索引を添へたるが如きは特に著者の用意を多とせざる能はず、其記事往々冗雜に亙り通史の名に副はざるの嫌あるも、名雖籍乎歴史之體質兼寓於布教之用といへる自序に顧みれば深く問はずして可ならん。只著者の取材は未だ多く地方に及ばざるが如く、今夏御佛知異二山に於ける余が史料探訪の跡に徴するも頗る採摭すべきものあり、著者にして若し異日更に博く史料を岸等諸山に搜りて本書の闕漏を補へば完璧たるを得べきか。(京城新文館發行、價六、五〇)(二三浦)

● 對外美術大觀 第一輯

文學士永山時英氏が長崎縣立圖書館長の職にありて、餘暇蒐集に努めたる對外國關係の史料中其優秀なるもの、百數十種を採擇して、玻璃版に附したるものなり。長崎の地が中世末より近世期を通じて要津又開港場として我國史上の一要地なるは言ふを須ひず又此の關門によりて我國文化の發達上重要なる外國文化の流入したるを以て著者此處に留意し、從來此種の編纂なきにあらざるも何れも完全ならざるにより、此地を中心として汎く全國に亙りて資料を集め、以て史學研究の資に供せんとすると共に一般好古の士に其志を分たんとしたるものなり。

本輯は第一編西洋諸國との關係史料、第二編東洋諸國との關係史料第三編美術史料、第四編長崎地理史料に分類し、第一編の首

には「安土桃山時代より徳川幕府時代に於ける西洋諸國との交通及貿易史概要」を載せて天文十二年葡萄牙人の渡來、サビエルの傳道より寛永の鎖國、幕末開國等に至る一般情勢を叙し、寫眞版には松浦伯爵家所藏の松浦隆信、鎮信の兩木像、三百年前の河内浦の景を始めとし、平戸の關鎖、醫術皆傳卷、油繪を有せるサンシュアン寺の杉板戸、島原亂賊徒の旗の如き趣味あるもの多く、又踏繪、出島關鎖等の如きまで多方面に亙りて之れを蒐めたり、

第二編東洋諸國との關係史料に於ても、編首交通貿易の概要を説き、徳川初期海外貿易家荒木、末次氏等の船繪より唐館繪卷物清文鑑和略等を集め、第三編美術史料に於ては、陳元登、賈隱、隱元より司馬江漢、呂紀、饒翁等の支那畫洋畫多く、長崎地理史料にては寛永の長崎地圖より、天和延享明治大正のものを採れり。各圖何れも和文及び英文の簡明なる解説を附し、用意周到なり、かくて長崎を中心としたる我國對外國關係の一大圖鑑を見るを得せしめたる編者の勞の多大なるを謝せざるべからず。(非賣品)(西田)(長崎市鍛冶屋町藤木博英社 價一五、〇〇)

● 國史研究年表

文學博士 黒板勝美著

近く國史の研究の改版を公けにせる著者は更に同書に附屬すべきものととして、本書を上梓せり、本書は菊版百二十八頁の小冊子なれども、何等歴史的記述なき年次を省略せる事、歴史的記述は